



## 「Eボート大会で笠松中のボランティア大活躍！」

5月10日(日)は五月晴れでした。その素晴らしい空の下で「第5回笠松町みなと公園Eボート大会」が開催されました。この大会はボート

競技を通して交流やふれあいの場をつくるのがねらいです。今年も59チームがタイムを競い合いました。

この大会に笠松中学校の30名(去年は20名)の生徒が、ボランティアとして参加し、運営に積極的に協力してくれました。ボランティア活動に参加した中学生に聞いたところ、応募人数は70名もいたのですが、30名に絞り込み、抽選で大会のボランティアに選ばれたのだそうです。2倍を超える応募者があったことにはとても驚かされます。

笠中のボランティア委員長さんや副委員長さんなどに、参加した理由を聞いてみました。すると次のような答が返ってきました。



### ☆Eボート大会にボランティアとして参加した動機

- ・私はボランティアが大好きなので参加しました。みなさんの笑顔を見るのが楽しみです。
- ・人に喜んでもらえたり、人の役に立てたりすることがやりたくて参加しました。
- ・地域の人に喜んでもらえることがしたいと思いました。地域に貢献することが大切だと思っています。

二宮副委員長

大蔵ボランティア委員長

日比野君



5月とはいえ、炎天下は真夏のように暑いです。その日差しに負けないで、働いている中学生の姿を見たスタッフをはじめ、誰もが「頼もしいな。」「とてもよくやっているな。」と感じました。

中学生はそろいのオレンジTシャツを着て、Eボートの乗り降りの手助けやライフジャケット渡し、パドルの回収などの仕事に進んで取り組んでくれました。おかげで事故もなく無事に大会を終えることができました。本当に「感謝！感謝！」です。ご苦労様でした。



この「ちょっといい話」は笠松町のホームページの「道徳のまち」のバナーをクリックすることによって、第1号から最新号まで閲覧できます。ご活用ください。公民館 Tel 388-3926 FAX388-3233

# 「第5回笠松町みなと公園Eボート大会の活動の様子」



暑い中での活動は大変だったことでしょうね。本当にご苦労様でした。来年もよろしくお願いたします。